

平成29年度
信州大学農学部
推薦入試
小論文

— 森林・環境共生学コース —

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は、表紙1枚、問題6枚（1～6ページ）、解答用紙4枚（7～10ページ）、下書用紙4枚（11～14ページ）が1冊になっています。印刷の不鮮明、問題等の脱落があった場合は、監督者に申し出てください。
3. 試験時間は、9時30分から11時30分までです。
4. 全ての解答用紙の受験番号欄に、あなたの受験番号を必ず記入してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の指定されたところに記入してください。
6. 下書用紙は自由に使用してください。
7. 解答用紙は監督者の指示に従って提出し、他は持ち帰ってください。

過去問題は、著作権の関係で引用部分を空白にしてあります。

信州大学農学部

平成29年度推薦入試「小論文」(森林・環境共生学コース) 出題意図

【問題 1】

農業(森林・環境共生学)の分野に関する英語の課題文の読解力を問うとともに、問題および解決能力、そして表現力を問う。

【問 1】

示された英文を理解できるかを問う。

【問 2】

示された英文を正確に読み取り、それを自分の言葉で表現できるかを問う。

【問 3】

示された英文の内容を正確に読み取り、それを理解するとともに、自身の考察を分かりやすい文章でまとめる力を問う。

【問題 2】

図表を読み取り、「数的処理能力」、「論理的考察力」、「創造力」、「文章作成能力」を評価する。

【問 1】

数的処理能力、論理的思考力、文章作成能力を問う

【問 2】

創造力と文章作成能力を問う

問題 1. 生態系サービス*と経済に関する次の文章を読んで、問 1～3 に答えなさい。

引用箇所につき略

(European Communities編『The economics of ecosystems & biodiversity, An interim-report』,
A Banson Production, 2008年, より一部改変して引用)

※ 引用ページ : p. 5

※生態系サービス：食物・木材・土壌の生産，汚染物質の分解，気候変動の緩和，洪水や土壌流出の抑制，害虫の大発生抑制など生態系から人間が直接・間接的に受ける恩恵のこと。生態系は，それらを見かけ上，無償で人間に提供している。

preliminary work：事前調査 poverty: 貧乏、貧困 biodiversity：生物多様性
inextricably：切り離せない intertwine：結び付く
immediate：〔効果などが〕直接の、じかの beneficiary：受益者
livelihood：生計（手段） natural capital loss：自然資源の損失
ethics- risk：倫理的な危険性 discount rate：割引率（今後得られる収益や対象物の将来における価値を現在価値に換算する時に用いる値） one-seventh：7分の1
utility：効用・有用性 policy maker：政策決定者 administrator：行政管理者

問1. 下線部①の内容を100字程度で和訳しなさい。

問2. 生態系サービスと経済の問題を実際に改善していくために、最も重要な条件を下線部②を参考にして100字程度で述べなさい。

問3. 我が国の経済と生物多様性との関係について、どのような課題があり、対策として何が必要だろうか。あなたの考えを300字程度で述べなさい。

問題2. 東京都心部の階段分布調査に関する次の文章を読んで、問1～2に答えなさい。

引用箇所につき略

引用箇所につき略

(松本泰生著『東京の階段』, 季刊 Collegio 56号, 之潮, 2014年, より一部改変して引用) ※ 引用ページ : p.21-30

公開空地 : ビルやマンションの敷地に設けられた, 一般に開放され自由に通行または利用できるまとまった空き地。

表－1．東京 17 区の階段箇所数ならびに面積

引用箇所につき略

問1. 表-1と、以下の図-1から読み取れることを400字程度で述べなさい。ただし、各区の面積が異なっていることを考慮すること。



図-1. 東京都23区位置図

問2. この階段分布状況の調査結果を活用する方法を1つあげ、あなたの考えを150字程度で述べなさい。